飲み水のできるまで

●安心して飲める水にします

川や湖の水、地下水などは、そのままでは飲めません。安心して飲める水につくりかえて、みなさまのご家庭へお届けしています。

●水道の水は、こうしてきれいになります

川の水は、浄水場で沈でん池やろ過池を通ってよごれをおとし、次亜塩素酸ナトリウムという薬品で消毒して飲める水にします。また、水源地で集められた地下水も薬品で消毒されて飲み水となります。そして、市内の配水池に送られ、そこから配水管を通ってみなさまのご家庭にお届けしています。

沈砂池
加古川から取り入れた水に混ざっているゴミや砂を取りのぞきます。

沈でん池
パックという薬品を入れて混ぜ合わせ、水に混ざっている泥を沈めます。

ろ過池
小さな不純物を砂の層などを通して取りのぞきます。

次亜注入設備
次亜塩素酸ナトリウムを入れて消毒します。

浄水池
きれいになった水を貯えておきます。

送水ポンプ
浄水池の水をポンプで配水池へ送ります。

配水池
水を貯えておき、使われる量に応じて給水します。

〔現在の取組〕
●クリプトスポリジウム（寄生性原虫）対策で紫外線処理施設の整備を進めています。
●施設の耐震化工事を進め、災害に強い水道にすることで、みなさまに安心・安全な水をお届けできるようにしています。